

# 宮島地域コミュニティだより



平成 30(2018)年 9 月発行

編集・発行／宮島地域コミュニティ推進協議会

TEL : 44-2000 FAX : 44-2008

E-mail: miyako@hatnet.jp

ホームページ <http://miyako.hatnet.jp/>ブログ <http://miyajima1.exblog.jp/>

## 第2回合同部会 開催 ～ 各部会の事業実施について ～

7月19日(木) 18:30から、宮島市民センター3階研修室において「平成30年度宮島地域コミュニティ推進協議会第2回合同部会」を開催しました。各部会の協議概要は以下のとおりです。

### 文化・交流部会

#### ・たのもさんについて

9月10日(月)開催

宮島学園へたのも船づくりの指導(7/12)

#### ・宮島踊りの夕べについて

8月17日(金)、18日(土)開催

当日準備や参加について、コミュニティ

会員へ協力要請

#### ・その他

宮島学園運動会 9月22日(土)

餅つき・松明づくり 12月21日(金)

### 生活・環境部会

#### ・環境標語について

①募集告知:6月末にチラシを配布

期間:9月3日(月)まで

②表彰:今年度中に実施

③活用:公共施設及び市民センター

まつり(12月1日、2日)で展示、

町家通りの行燈への装飾を予定。

#### ・その他

福祉に関する取り組みについて今後

議論していきたい。

### 安心・安全部会

#### ・交通安全教室

5月22日(宮島学園)、5月24日(宮島幼稚園)で実施。

#### ・自主防災会事業への参加について

6月の自主防災会総会において、今年度は避難訓練と体験訓練を分けて実施することとなった。避難訓練は、各区や町内会で行うが、災害の想定なども明確にしておく必要がある。また、防災マップの見直しなども検討。

## ◆ たのも船づくりを行いました ～ 宮島学園 ～

7月12日(木) 9:40から、宮島学園で、四宮神社で行われるお祭り、「たのもさん」で使用する「たのも船」をつくりました。

「たのもさん」は、「記録作成等の措置を講ずべき国の無形の民俗文化財」として文化庁長官が選択した伝統行事です。次世代にこの伝統を伝えていこうと、毎年文化交流部会員の有志により授業の中で作り方を教えています。

当日は、児童はもちろんのこと、先生も一緒になって、ワイワイ・ガヤガヤと楽しく作業を行い、あっという間にそれぞれ個性のある「たのも船」が4隻出来上がりました。



## 宮島踊りの夕べ ～ 廿日市市無形民俗文化財指定 ～

8月17日（金）・18日（土）の2日間、御笠浜において、宮島芸能保存会主催の「宮島踊りの夕べ」が開催されました。

『宮島踊』（みやじまおどり）は、戦国時代、慰霊のために念仏踊りで供養したことが起源となって始まったと伝えられている、宮島の伝統行事の一つで、廿日市市の無形民俗文化財に指定されています。

伝統的な踊り以外にも、「アンパンマン音頭」や特産品の杓子を使う「杓子踊り」などもあり、お子さんや外国人観光客の方も参加して、皆で一緒に楽しそうに踊っていました。



## ◆ たのもさん ～ 9月10日（月） 四宮神社ほか ～

たのもさんは、毎年旧暦の8月1日に行われるお祭りで、農家で古くから行われていた新穀の贈答行事の「八朔」に由来し、田の実の節句とも言われていることから「田面船」「田実船」とも書かれます。古く、宮島では田畑を耕してはいけないとされ、農作物を作っている対岸の大野へ感謝の意を込めて団子の人形や果物などを乗せて流していました。これが、民俗行事となり、今日まで継承されています。

当日は、様々な飾り付けがされた、たのも船が集まり、お祓いを受けた後、巖島神社火焼前や御笠浜から思い思いに流していました。

ライトアップされた大鳥居に向け、ゆらゆらと流れていくさまは、とても幻想的で、宮島の秋の風物詩にふさわしい伝統行事です。

